

## 求めなさい（マタイ 7章 7-12 節）

今回の箇所は、5章からはじまった、有名な「山上の説教」の終盤に当たる箇所です。フランシスコ会訳（昭和41年版）だと「祈りの力」と副題がつけられています。

7節は、ギリシャ語だと命令形と未来形がセットになっています。

Αἰτεῖτε	καὶ	δοθήσεται	ὕμῖν
求めろ（二・複・現・命）	そして（そうすれば）	与えられる（三・単・未・受）	あなた方に

ζητεῖτε	καὶ	εὕρήσετε
探せ（二・複・現・命）	そして（そうすれば）	見つける（二・複・未）

κρούετε	καὶ	ἀνοιγήσεται	ὕμῖν・
叩け（二・複・現・命）	そして（そうすれば）	開かれる（三・単・未・受）	あなた方に

\* 門や戸を開けてもらう様に叩く

\* 二（二人称）・三（三人称）・単（単数形）・複（複数形）・現（現在形）・未（未来形）・命（命令形）・受（受動態）

神様が使う「未来形」は不確定要素ではなく、確定項目。

意識を恐れなければ「求めろ。私が与えるから」「探せ。見つかるから」

「叩け。私が開くから」ぐらいまでは解釈が可能です。

そして、ギリシャ語では英語の現在形と現在進行形の区別が無いので

「求め続けろ。私が与えるから」「探し続けろ。見つかるから」

「叩き続けろ。私が開くから」とも訳す事ができます。

パン (ἄρτος) 一般的な食料としての意味だけではなく、特殊な食品の意味もある  
→ 主食。ちぎるけどナイフで切ることは無かった。

石 (λίθος) 石 (建材、宝石、石像、石板等)  
→ 研磨されていない何処にでも転がっている石

魚 (ἰχθυς) 魚 (クリスチャン・フィッシュの単語)  
→ パンと共に食べられることが多かった

へび (ὄφις) 危険な生き物の典型  
→ 古代には肯定的評価があったが新約では、ほとんどない